

2015年度 前期		リフレクションペーパー						
学科名	情報学科							
科目名	データ構造とアルゴリズムI演習							
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	2年次			
必修・選択の別	必修							
担当者	戒田 高康・寺井 仁・佐塚 秀人							
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的なアルゴリズムや計算量の概念を理解し、簡単な問題に適用できる。 ・基本的データ構造、抽象データ型を理解し、簡単な問題に適用できる。 ・構造化プログラミングの意味を理解し、簡単な問題に適用できる。 							
日程と内容	<p>第1回: 導入講義: 授業の進め方と概要の説明、成績評価法を説明し、その他についての簡単な説明を行う。</p> <p>第2回: レポートの作成法についての演習を行う。</p> <p>第3回: データ構造の基礎、抽象データ型についての演習を行う。</p> <p>第4回: リスト、スタック、キューについての演習を行う。</p> <p>第5回: 木構造、クラスについての演習を行う。</p> <p>第6回: フローチャートの基礎(端子と接続)についての演習を行う。</p> <p>第7回: フローチャートの基礎(分岐と反復)についての演習を行う。</p> <p>第8回: 第1回総合演習</p> <p>第9回: 再帰的アルゴリズムについての演習を行う。</p> <p>第10回: 線形探索についての演習を行う。</p> <p>第11回: 二分探索についての演習を行う。</p> <p>第12回: バブルソートについての演習を行う。</p> <p>第13回: 第2回総合演習(その1: クイックソートなど)</p> <p>第14回: 第2回総合演習(その2: 平衡木とB木など)</p> <p>第15回: 総合演習についての解説を行う。</p>							
成績評価基準	定期試験	0%	実技	0%	臨時試験	0%	部外評価	0%
	報告書・レポート	100%	プレゼンテーション	0%	課題	0%	計	100%
	演習	0%						
授業到達目標の達成度	授業の内容については当初の予定通り、実施することができた。なお、合格者は授業の到達目標の6割以上は理解できていたと判断している。							
反省点	演習における学生の理解を助けるために、座学とは別に、課題のレビューを行うことが必要であったと感じている。							
来年度の計画	講義内容は例年通りとするとともに、受講者の評価が高くなるよう、演習課題を工夫することを考えている。また、事後でもいいので、ある時点で演習の模範回答が欲しいとの要求があったため、そのように対応したい。							
授業評価アンケートに対するコメント	授業評価は平均またはそれを少し下回るものであった。講義で扱うテーマ自体は、アルゴリズムの基本であるため、変更を行うことは考えていない。演習課題を工夫することで対応したいと考えている。							
履修登録者数	21名	定期試験 受験者数	21名	合格者数	21名	合格率	100%	